

SBT(Science Based Targets)イニシアチブの認定を取得

住友ベークライト株式会社(本社:東京都品川区、社長:藤原一彦)は、住友ベークライトグループの 2030 年温室効果ガス削減目標(1.5℃水準)について、SBTi(Science Based Targets Initiative)から認定を取得しましたので、お知らせします。

SBTi は、企業が地球温暖化を壊滅的なレベル以下に抑え、遅くとも 2050 年までにネットゼロを達成するために必要な温室効果ガス(GHG)排出削減目標を設定できるよう支援・認定している国際的なイニシアチブで、2023 年に英国で慈善団体として法人化され、現在 CDP、国連グローバル・コンパクト、We Mean Business Coalition、世界資源研究所(WRI)、世界自然保護基金(WWF)がパートナーとなり、これまで 7,000 以上の企業が SBTi の認定を受けています。

【SBTi により認定を受けた住友ベークライトグループの温室効果ガス削減目標(2021 年度比)】

区分	2030 年目標
Scope 1 + 2 ^{※1}	総排出量を 48%削減
Scope 3 (カテゴリ1, 4, 5, 12) ^{※2}	総排出量を 25%削減

※1 スコープ 1:直接排出(燃料等)、スコープ 2:間接排出(電力等)

※2 スコープ 3:サプライチェーン排出、カテゴリ 1:購入した製品・サービス、カテゴリ 4:輸送、配送(上流)、カテゴリ 5:事業から出る廃棄物、カテゴリ 12:販売した製品の廃棄



SCIENCE
BASED
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

住友ベークライトグループは、2020 年 3 月に策定した「環境ビジョン 2050」に基づき、温室効果ガス削減目標の達成に向けて取り組んでまいりました。こうした取り組みの結果、当社グループが掲げた 2030 年度までに温室効果ガス排出量を 2013 年度比で 46%削減する目標を、2023 年度に前倒して達成することができました。これを踏まえ、さらに高い目標として、2024 年 5 月に「1.5℃目標」に適合した温室効果ガス削減目標(Scope 1+2)を新たに設定し、この新目標が SBTi よりこの度認定されました。住友ベークライトグループは、今後も「環境ビジョン 2050」の実現に向けて、持続可能な社会の構築に貢献してまいります。

SBTi について: <https://sciencebasedtargets.org/about-us>

認定企業一覧: <https://sciencebasedtargets.org/target-dashboard>

(参考)住友ベークライトグループの温室効果ガス(GHG)削減について

<https://www.sumibe.co.jp/csr/environment/GHG/index.html>

本件についてのお問合せ先:住友ベークライト株式会社 サステナビリティ推進部

お問い合わせフォーム: https://inquiry.sumibe.co.jp/m/j_environment

このリリースに関するお問い合わせは
コーポレート・コミュニケーション部
広報担当まで

〒140-0002
東京都品川区東品川2丁目5-8
天王洲パークサイドビル

TEL (03) 5462-4818
FAX (03) 5462-4876
WEBSITE
<https://www.sumibe.co.jp>